



SUBARU BELL 412EPX

受け継がれる、信頼の系譜

SUBARU BELL 412EPX は、パフォーマンスと安全性を向上したことで、これまでも民間機市場で高い評価を得ていた実用性と信頼性を維持しつつ、より多くの機能を提供します。

SUBARU BELL 412EPX の新たな特徴として、より頑丈なメインローターギアボックス、ドライラン機能の追加、最大全備重量（機内搭載時）の増加（12,200 lbs.）、マストトルク 11%向上（速度 60 ノット以下）、などがあげられます。

そして、機外懸吊時の最大重量を他機種に類を見ない 13,000 lbs.に向上させたことで、オペレーターは一度により多くの物資を輸送することが可能となり、運航効率を向上させることができます。

HOW IT GOES ABOVE AND BEYOND:

THE NEXT GENERATION WORKHORSE

Bell社統合型グラスコックピットBasiX-Pro™

- 第二世代の4面高画質マルチファンクションディスプレイ（EFIS、EICAS、各システム状況などを表示）
- Power Situation Indicator（PSI）搭載（Bell社特許）
- Garmin社製GTN-750 NAV/COM/GPS
- Garmin社製GTN-650 NAV/COM/GPS
- SBAS対応GPS
- ADS-B機能
- デジタルStand-by計器
- Bell 429に採用されているBasiX-Pro™と共有システム

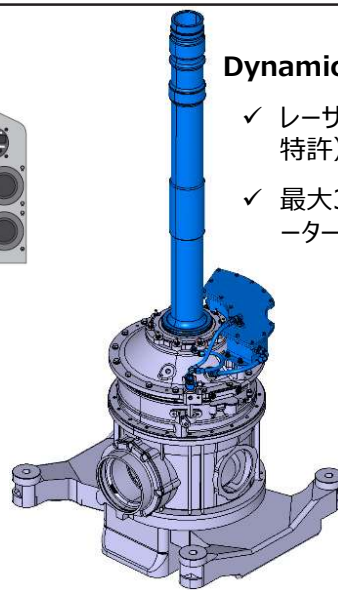
Pratt & Whitney社製電子制御式PT6T-9 Twin Pac®エンジン

- 高温下でのTake-Offパワーを約15%向上
- HOGE、CAT-A、PC-2eの性能向上
- 温度制限付き自動エンジンスターター
- 自動制御機能及び訓練モード付き 30秒/2分間OEI出力
- 全備重量増加：12,200 lbs
- 全備重量（機外吊り下げ時）増加：13,000 lbs
- カーゴフック耐荷重向上（5,000 lbs）

改良項目

Bell社 第二世代BASIX PRO™

- ✓ 優れた視認性及び操作性
- ✓ パイロットの負担軽減


Dynamic Componentsの機能向上

- ✓ レーザーピーニング技術（SUBARU 特許）を適用したマスト・ハブ結合
- ✓ 最大30分のドライラン能力をメインローターギアボックスに追加

仕様
最大全備重量時の速度

最大速度	140 kts	259 km/h
最大巡航速度	123 kts	228 km/h
航続距離	361 nm	669 km
最大飛行時間 ¹	3.8 hrs	

能力

乗員・乗客数（通常）	1 + 14	
乗員・乗客数（最大）	1 + 14	
燃料タンク容量	331 US gal	1,251 liters
増槽燃料タンク容量（オプション）	33 or 163 US gal	123 or 617 liters
キャビン容積	220 ft ³	6.2 m ³
後部荷室容積	28 ft ³	0.8 m ³

重量

空虚重量（標準・IFR仕様時）	6,815* lbs	3,091* kg
最大全備重量（機内搭載時）	12,200 lbs	5,534 kg
最大全備重量（機外吊り下げ時）	13,000 lbs	5,897 kg
有効積載量（機内搭載・標準・IFR仕様時）	5,385 lbs	2,443 kg
有効搭載量（機外吊り下げ・標準・IFR仕様時）	6,185 lbs	2,805 kg
カーゴフック荷重	5,000 lbs	2,268 kg

¹ 最大全備重量、標準燃料搭載時、海面上標準日の状態

*標準キャビンシートを搭載した場合の空虚重量は7,025 lbs. (3,186 kg)

